



2020年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年7月12日

上場会社名 株式会社白鳩 上場取引所 東
 コード番号 3192 URL <https://www.shirohato.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池上 正
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 服部 理基 (TEL) 075-693-4609
 四半期報告書提出予定日 2019年7月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第1四半期の業績 (2019年3月1日~2019年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第1四半期	1,267	△5.4	△23	—	△25	—	△35	—
2019年2月期第1四半期	1,339	△0.9	13	△84.4	13	△83.6	8	△85.1
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年2月期第1四半期	△5.36		—					
2019年2月期第1四半期	1.24		1.24					

(注) 2019年2月期は決算期の変更により、2018年9月1日から2019年2月28日までの6ヶ月間となっております。このため、2020年2月期第1四半期における対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年2月期第1四半期	4,821	2,749	57.0
2019年2月期	3,657	2,797	76.5

(参考) 自己資本 2020年2月期第1四半期 2,749百万円 2019年2月期 2,797百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期	—	—	—	3.00	3.00
2020年2月期	—	—	—	—	—
2020年2月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年2月期の業績予想 (2019年3月1日~2020年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,668	—	50	—	30	—	10	—	1.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2019年2月期は決算変更により2018年9月1日から2019年2月28日までの6ヶ月決算であるため、2020年2月期の業績予想における対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年2月期1Q	6,669,700株	2019年2月期	6,641,500株
② 期末自己株式数	2020年2月期1Q	8,391株	2019年2月期	7,122株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年2月期1Q	6,647,860株	2019年2月期1Q	6,637,908株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が継続する中、国内景気は輸出や生産の弱さが続いているものの緩やかな回復基調が続いておりました。一方、海外経済においては、米中間の通商問題を始め、地政学的な問題もあり、先行きは引き続き不透明な状況で推移しました。

当社の属する小売業においては、3月の日銀短観によると、大企業非製造業のD Iはプラス21でしたが、小売業はプラス2と他の非製造業との比較では低水準でした。

このような経営環境のもと、当社は、4月に国内外合わせて14店舗目となる「LAZADAマレーシア店」をオープンし積極的な販路拡大に努めましたが、昨年より続く運賃値上げによる影響、さらには業態を超えた企業間競争激化など、引き続き厳しい環境が続く、特に改元後、初のゴールデンウィーク10連休による消費者マインドの落ち込みが例年になく厳しい結果となりました。国内サイトにおいては、受注件数が前年件数および予算件数を上回ったものの、主力のブラセット等のファンデーションの販売数量が伸びず、そのため客単価が減少し、前年実績を下回る結果となりました。

この結果、第1四半期累計期間における売上高は1,267,420千円、営業損失は23,335千円、経常損失は25,225千円、四半期純損失は35,631千円となりました。

なお、当社は、WEBサイトでのインナーショップ事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期会計期間末の資産合計は、4,821,635千円となり、前事業年度末と比較して1,163,883千円の増加となりました。

流動資産は1,784,640千円となり、前事業年度末と比較して70,362千円の増加となりました。その主な要因は、シーズン商品の仕入れに伴う商品の増加（前事業年度末より78,587千円増加）、売掛金の増加（前事業年度末より18,984千円増加）及び現金及び預金の減少（前事業年度末より27,618千円減少）によるものであります。

固定資産は3,036,995千円となり、前事業年度末と比較して1,093,520千円の増加となりました。その主な要因は、新本社物流センター建設工事の進捗に伴う建設仮勘定の増加（前事業年度末より1,108,734千円増加）及びストック倉庫の除却に伴う建物（純額）の減少（前事業年度末より18,130千円減少）によるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債合計は2,072,130千円となり、前事業年度と比較して1,212,086千円の増加となりました。

流動負債は1,928,014千円となり、前事業年度末と比較して1,211,342千円の増加となりました。その主な要因は、新本社物流センター建設工事代金等の支払資金の調達に伴う短期借入金の増加（前事業年度末より1,070,888千円増加）及びシーズン商品の仕入れに伴う買掛金の増加（前事業年度末より152,575千円増加）によるものであります。

固定負債は144,115千円となり、前事業年度末と比較して744千円の増加となりました。その主な要因は、役員退職慰労引当金の増加（前事業年度末より741千円増加）によるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産合計は2,749,504千円となり、前事業年度末と比較して48,203千円の減少となりました。その主な要因は、四半期純損失の計上による利益剰余金の減少（前事業年度末より35,499千円減少）、新株予約権の権利行使による資本金及び資本準備金の増加（前事業年度末より各3,666千円増加）及び配当金の支払いによる利益剰余金の減少（前事業年度末より19,903千円減少）によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2019年4月11日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年2月28日)	当第1四半期会計期間 (2019年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	203,859	176,240
売掛金	304,459	323,443
商品	1,075,035	1,153,622
貯蔵品	23,274	20,102
前渡金	4,793	3,079
前払費用	43,888	45,735
未収入金	57,393	58,265
その他	2,481	5,113
貸倒引当金	△906	△962
流動資産合計	1,714,278	1,784,640
固定資産		
有形固定資産		
建物	487,926	468,987
減価償却累計額	△166,784	△165,975
建物(純額)	321,142	303,011
構築物	19,679	17,439
減価償却累計額	△13,740	△13,234
構築物(純額)	5,938	4,205
機械及び装置	9,136	9,136
減価償却累計額	△6,102	△6,238
機械及び装置(純額)	3,034	2,898
工具、器具及び備品	58,439	58,368
減価償却累計額	△46,139	△47,073
工具、器具及び備品(純額)	12,300	11,294
土地	1,291,928	1,291,928
リース資産	27,026	27,026
減価償却累計額	△16,703	△17,266
リース資産(純額)	10,322	9,759
建設仮勘定	17,432	1,126,166
有形固定資産合計	1,662,098	2,749,264
無形固定資産		
ソフトウェア	47,136	42,288
ソフトウェア仮勘定	6,647	9,117
無形固定資産合計	53,783	51,406
投資その他の資産		
保険積立金	131,393	133,423
出資金	813	813
従業員に対する長期貸付金	983	870
差入保証金	7,060	6,844
敷金	8,206	9,016
破産更生債権等	973	816
長期前払費用	3,406	3,176
繰延税金資産	75,583	82,059
貸倒引当金	△828	△695
投資その他の資産合計	227,591	236,324
固定資産合計	1,943,474	3,036,995
資産合計	3,657,752	4,821,635

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年2月28日)	当第1四半期会計期間 (2019年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	36,904	38,377
電子記録債務	120,300	96,447
買掛金	187,950	340,526
短期借入金	129,469	1,200,357
未払金	126,584	120,257
未払費用	43,156	49,052
未払法人税等	14,408	4,696
未払消費税等	7,681	7,978
預り金	4,400	8,297
賞与引当金	31,612	47,033
返品調整引当金	399	514
ポイント引当金	8,484	8,697
その他	5,317	5,778
流動負債合計	716,672	1,928,014
固定負債		
役員退職慰労引当金	142,545	143,286
資産除去債務	826	829
固定負債合計	143,371	144,115
負債合計	860,043	2,072,130
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,192,988	1,196,654
資本剰余金		
資本準備金	1,182,988	1,186,654
資本剰余金合計	1,182,988	1,186,654
利益剰余金		
利益準備金	1,500	1,500
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	420,319	364,784
利益剰余金合計	421,819	366,284
自己株式	△86	△87
株主資本合計	2,797,708	2,749,504
純資産合計	2,797,708	2,749,504
負債純資産合計	3,657,752	4,821,635

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2018年9月1日 至2018年11月30日)	当第1四半期累計期間 (自2019年3月1日 至2019年5月31日)
売上高	1,339,157	1,267,420
売上原価	806,327	773,327
売上総利益	532,830	494,093
返品調整引当金繰入額	387	114
差引売上総利益	532,442	493,978
販売費及び一般管理費	519,427	517,313
営業利益又は営業損失(△)	13,015	△23,335
営業外収益		
受取利息	6	8
債務勘定整理益	117	140
協賛金収入	96	64
助成金収入	938	12
受取補償金	25	20
雑収入	118	0
営業外収益合計	1,302	246
営業外費用		
株式報酬費用	—	647
支払利息	345	812
為替差損	493	664
雑損失	175	11
営業外費用合計	1,014	2,135
経常利益又は経常損失(△)	13,303	△25,225
特別損失		
固定資産除却損	288	16,072
特別損失合計	288	16,072
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	13,014	△41,297
法人税、住民税及び事業税	5,830	810
法人税等調整額	△1,066	△6,475
法人税等合計	4,763	△5,665
四半期純利益又は四半期純損失(△)	8,251	△35,631

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期累計期間(自 2018年9月1日 至 2018年11月30日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2018年11月28日 定時株主総会	普通株式	43,146	6.50	2018年8月31日	2018年11月29日	利益剰余金

2 基準日が当第1四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第1四半期累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年5月29日 定時株主総会	普通株式	19,903	3.00	2019年2月28日	2019年5月30日	利益剰余金

2 基準日が当第1四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。